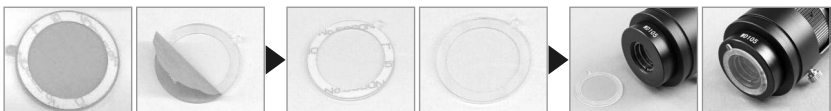


ご使用方法

<ヒント>

- **レンズ汚れが気になる方は、付属のレンズフィルターをご使用ください。**
 レンズが汚れていないことを確認します。
 汚れがある場合は、【日常のお手入れ】を参照してください。
 フィルターに指紋等が付着した場合は、アルコールで汚れを落としてください。



保護紙を剥がします。

粘着テープの剥離紙をはがします。

レンズ先端に貼り付けます。

オプション

L-711 LEDライト

倍率の上昇にもなって映像が暗くなります。
照明をご活用ください。



日常のお手入れ

レンズ

- ホコリはブローやエアダスターで吹き飛ばしてください。
- 指紋または油類の汚れは、上記を行った後、IPAや無水アルコール(エチルアルコール、メチルアルコールなど)を柔らかい布にわずかに含ませて軽くふき取ります。ふき取った後水分が残っている場合は、乾いた柔らかい布で必ずふき取ってください。シミやムラの原因となるおそれがあります。
- 使用時以外は付属のキャップをマウント部に装着し、ケースに入れて保管してください。

技術的なお問い合わせ

ホーザン テクニカルホットライン

☎06-6567-3132 E-mail: th@hozan.co.jp

【月曜日から金曜日(祝日を除く)の10:30~12:00、13:00~17:00】

補修部品についてもWebサイト上にてご購入いただけます。

ホーザン O-OO(製品の品番) 検索

ホーザン株式会社

本社 〒556-0021 大阪市浪速区幸町1-2-12
TEL (06) 6567-3111 FAX (06) 6562-0024

HOZAN

製品情報

L-815/816/817

ズームレンズ

このたびは ホーザン L-815/816/817 ズームレンズをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この製品情報をよくお読みになり、正しくお使いください。また、お読みになったあと大切に保管してください。

各部の名称と入組明細

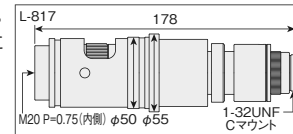
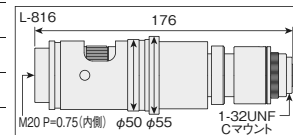
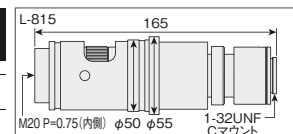


仕様

	L-815	L-816	L-817
レンズマウント	Cマウント		
光学倍率	0.28~2×	0.56~4×	0.84~6×
作動距離	105mm		
重量	637g	680g	652g

■レンズフィルター、ケース付

※ 本体に表示されている倍率はレンズ性能を示すものです。実際に得られる光学倍率は、全てのレンズを組み合わせた値となります。



注意文の警告マークについて

この製品情報ではご使用上の注意事項を次のように区別しています。

△警告 …重傷をともなう重大事故の発生を想定してのご注意

△注意 …傷害や物的損害を想定してのご注意

なお、**△注意**として記載されていても、あるいは特に記述がなくても、状況によっては重大な結果をまねくおそれがあります。正しく安全にご使用ください。

ご使用上の注意

△注意

本器はCマウントカメラ用のズームレンズです。この目的以外に使用しないでください。

準備

- 1 Cマウントカメラに本器Cマウントを取り付けます。マウント部のキャップを外し、時計方向にねじ込んで固定してください。



- 2 カメラをパソコンに接続するなどし、観察できる状態にします。
※接続方法についてはカメラの取扱説明書をご覧ください。

△注意

L-509 ホルダーを使用する場合

ズームレンズの固定ネジを取り付けた状態では、レンズをホルダーに装着できません。レンズの取り付け・取り外しは、固定ネジを外してから行ってください。



ご使用方法

- 1 レンズ先端から観察対象物までの距離を約105mmにする。
ズーム調整リングを操作して、中央の白線に5（高倍率側）が来るように調整し、モニターで確認しながらピントを合わせます。



※ 本体にピント調整機能はありません。
カメラ・レンズ側を動かし、ワークとの距離を調整してください。

先に高倍率側でピント合わせを行う理由

低倍率ではピントの合う範囲は広い（被写界深度が深い）ですが、倍率の上昇とともにその範囲は狭まります。先に高倍率側でピント調整を行うことで、ズーム全域でピントが合った状態になります。

- 2 ズーム調整リングを操作して目的の倍率に調整し、検査・観察を行います。固定ネジを締めると、ズーム調整リングを固定できます。

<ヒント>

●レンズとカメラの取り付け位置の調整方法

本器はカメラと接続したときの止まり位置を調整できます。付属の六角レンチでマウント固定ネジを緩め、マウント部を回転させて位置を調整します。調整後、固定ネジを締めてご使用ください。



△注意

他のネジに調整機能はありません。絶対に触らないでください。ピントが合わなくなるなど、故障の原因になります。